

# 第3次鯖江市子ども読書活動推進計画

～子どもがもっと本に親しむために

みんなで読書を楽しむ環境づくり～

令和4年3月

鯖江市教育委員会

## 第3次鯖江市子ども読書活動推進計画 目次

### 第1部 計画策定にあたり

- 1 子どもの読書活動推進の趣旨…………… 1
- 2 子どもの読書活動推進の現状と課題 …… 1
- 3 計画策定の基本方針…………… 2
  - (1) 基本目標 …… 2
  - (2) 基本方針 …… 3
- 4 計画実施期間…………… 3

### 第2部 家庭、地域、学校等における子どもの読書活動の推進

- 1 家庭における活動の推進…………… 4
- 2 地域における活動の推進
  - (1) 図書館における活動の推進…………… 5
  - (2) 児童館や子育て支援センター、地区公民館における活動の推進…… 7
  - (3) 民間団体等における活動の推進…………… 8
- 3 学校等における活動の推進
  - (1) 小中学校における活動の推進…………… 9
  - (2) 幼稚園・こども園・保育所（園）における活動の推進…………… 11

### 第3部 関係機関と団体の連携・協力の推進

- 1 図書館、学校、民間団体等の連携等…………… 13
- 2 推進体制の整備…………… 14

- 巻末資料…………… 15

## 第1部 計画策定にあたり

### 1 子どもの読書活動推進の趣旨

読書によって人は言葉を学び、表現力を高め、感性を磨き、想像力を豊かにしていきます。そしてまた、先人の築き上げた思想や知識に触れることによって、考える力や情操を養い、人生をより深く豊かに生きる力を身につけます。特に、幼少期での本との出会いは、その後の人生における読書量を定める時期になると言われています。

しかし、近年の子どもたちを取り巻く環境は、テレビやゲーム、インターネット、スマートフォン等の情報・通信手段の発達が著しく、子どもたちのスマートフォン等でのインターネット利用は令和元年に7割を超え、一日の利用時間も増加しています。また、ふだん本を読む人の割合については45%<sup>\*1</sup>と、長期的に見て減少傾向となっています。

一方では、中学生の約5割が教科書の内容を読み取れていないという、調査結果<sup>\*2</sup>もあり、高度情報化時代を生きていくためには、読解力を身につけることが必要とされています。

このような現状を踏まえて国は、平成13年12月に制定された「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき、平成30年4月新たな「第四次子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」を定めました。それを受けて福井県教育委員会では令和2年3月に「子どもが自主的に本に親しみ、みんなで読書を楽しむ環境づくり」を基本目標にした「第3次福井県子どもの読書活動推進計画」を策定しました。

このような中、子どもたちを取り巻く環境の変化や読書推進活動の現状と課題などを改めて整理し「鯖江市子ども読書活動推進計画」を見直す必要があります。

\*1 「第73回読書世論調査（R1）調査対象：16歳以上（毎日新聞）」

\*2 『AI vs. 教科書が読めない子どもたち』（新井紀子/著 東洋経済新報社 2018）

### 2 子どもの読書活動推進の現状と課題

鯖江市では平成18年3月に「鯖江市子ども読書活動推進計画」、平成23年3月に「第2次鯖江市子ども読書活動推進計画」を策定し、子どもの読書活動を推進してきました。その結果、幼稚園等での読み聞かせの実施、小中学校での全校一斉読書活動の開始、図書館などの公的機関と多くの市民ボランティアが連携しての学校図書館への支援や読み聞かせの実施など、子どもの読書活動を支援す

る体制を整えることができました。またこの間、平成26年には学校図書館法の改正で学校司書が法制化され、平成29年からは、学習指導要領の改訂により、学校図書館の活用を促す規定が盛り込まれたことで、教育現場での読書活動の推進が図られました。

しかし、国は、第三次基本計画期間までの課題として、高校生の不読率が改善されない点、小中学校の不読率が目標とした進捗で改善されていない点をあげ、その要因として、中学校までの読書習慣の形成が不十分であることや、高校生になり読書の関心度合いが低下することに原因があると分析しています。

また、福井県でも同様に「読書が好き」な児童の割合が、全国平均に比べ少ない状況が改善されないことをあげ、児童の自主的な読書時間が少ない点を課題として令和2年3月に「第3次福井県子どもの読書活動推進計画」を策定し、「読みたい」「知りたい」という気持ちを育み、「本を読むことが楽しい」「自分で調べてわかるとうれしい」と感じる取組みを通し、自主的な読書を促しています。

一方、鯖江市の現状は、「学校の授業以外に普段、1日当たりどれくらいの時間、読書をしているか」との調査において「10分未満」と「全くしない」と回答した児童・生徒の割合が福井県の平均より高い状態が続いています。

このように、鯖江市においても読書習慣の形成が不十分なまま、情報・通信手段等に接する時間ばかりが増えていく状況に対し、関係機関が連携して子どもの読書活動の推進に取り組む必要があることから、「鯖江市子ども読書活動推進会議委員」と協議を図り「第3次鯖江市子ども読書活動推進計画」を策定します。

### 3 計画策定の基本方針

#### (1) 基本目標

子どもがもっと本に親しむために みんなで読書を楽しむ環境づくり

子どもが読書習慣を身につけるためには、読書の楽しみを知ることが大切です。このような良い習慣は、家庭で保護者が読書の習慣を持っていると、子どもは読書を自然な行為ととらえて、本に親しむようになり、本を媒介として心を通わせることの喜びを経験します。

中学、高校と不読率が上昇する原因の一つに、小さいうちからの読書習慣が不十分なことが指摘されています。早いうちから読書に親しむためには、家庭・地域・学校・図書館等が連携を図りながらそれぞれの場所で、今まで以上に読書活

動を推進することが必要であり、大人から子どもまで読書の重要性を啓発することが大切です。

また、子ども同士が読書しあうことも重要です。自分の読んだ本を紹介しあうことで、読書熱が高まり、読書が楽しくなります。

今回の計画では、読書習慣を身につけるため「子どもたちがもっと本に親しむために みんなで読書に親しむ環境づくり」を目標としています。

## (2) 基本方針

目標の実現に向け、以下の3つの基本方針を掲げます。

### ア 読書習慣の形成に向けた啓発

子どもが読書習慣を身につける上で、家庭の果たす役割は重要です。地域・学校・図書館等それぞれの場所で読書活動について保護者の理解と関心を深める啓発活動を積極的に行います。

### イ 読書推進の人材育成

幼稚園、こども園、保育所（園）、学校、図書館等子どもが多くを過ごす場での読書活動を推進するために、活動を支える人材の育成を図ります。

### ウ 関係機関と団体の連携・協力の推進

図書館、学校、民間団体等が連携して活動する体制を整備するとともに、関係機関と情報交換を図るなど連携、協力を推進します。

## 4 計画実施期間

本計画の実施期間は令和4年度から令和8年度までの5か年とします。

## 第2部 家庭、地域、学校等における子どもの読書活動の推進

### 1 家庭における活動の推進

子どもが読書習慣を身につけるために、重要な役割を果たすのは家庭です。家庭で読み聞かせをしたり、子どもと一緒に本を読んだりすることが、読書に親しむきっかけづくりになります。特に乳幼児期など、より幼い頃から家族による読み聞かせを継続して行うことにより、家族間のコミュニケーションが密になり、心の成長を促し、読書習慣の形成につながります。

#### 《現状および課題》

- スマートフォン、タブレットの普及や、SNS等コミュニケーションツールの多様化等情報環境や生活環境の変化によって子どもの読書時間が減少し、本離れが進む傾向にあります。
- 家庭における読み聞かせなどが十分に行われていません。
- 読書を習慣とする大人が少なく、子どもの周りに常に本があるという環境が整っていないことから、大人に対する働きかけが必要です。

#### 《具体的な取組み》 [拡] 拡充するもの [新] 第3次計画から取り組むもの

- ◇ 子どもの読書が習慣として身につくよう、家庭、大人、保護者は次のことを取組みます。読書を推進する機関は活動の啓発を行います。〔拡〕
  - ・ 家族で読みあい、読み聞かせする時間をもちます。
  - ・ テレビやゲームの時間を減らすことや就寝前に時間を取り読書の時間を確保します。
  - ・ リビングに書棚を設置するなど、子どもの周りに常時本がある環境をつくります。
  - ・ 家族で図書館や公民館等の公共機関や書店に出かけて、本に親しむ楽しい機会をつくります。
  - ・ 出生届時に配布された『絵本のある子育て 子どもの成長段階に応じた推奨図書 幼児編』等のおすすめ絵本リストを子どもの本を選ぶときに活用します。
- ◇ 学校と保護者が協力して、親子で本に触れる時間を増やします。
  - ・ 学校と保護者が協力してノーメディアデーを設けます。
  - ・ PTA活動のなかで、読書の楽しさや重要性についての講座を開催するなど、保護者の理解が促進されるような取組みを実施します。

## 2 地域における活動の推進

### (1) 図書館における活動の推進

図書館は、子どもが本に親しむことができる最も身近な施設です。乳幼児期から青年期に至るそれぞれの発達段階に応じた蔵書の充実、本選びや調べ方のサポート、各種イベントの開催等、子どもが本や図書館に親しむ機会を提供します。

#### 《現状および課題》

- 子どもが本と出会い、親しむ機会をつくるために年齢に応じて、様々な行事や事業を行っています。
- 子どもの読書への興味を喚起するために児童閲覧室にコーナーを設けて、本を紹介しています。
- 子ども向け図書資料を計画的に整備すると共に児童担当司書の配置を行って、子どもに対するサービスの充実を図っています。
- 図書館職員や市民ボランティアの資質向上を目指し、研修会を開催しています。
- 読書バリアフリー法が制定され、視覚障害者等の図書館利用に係る体制（書籍等の充実等）を整備しました。
- 「学校図書館支援センター」では、学校図書館への支援を行っています。
- 様々な行事や事業が行われて多くの子どもたちが本に接する機会に恵まれています。さらに図書館内に活動を限定するのではなく、地域や学校へと出かけていく活動を行っています。
- 市内小中学校および「かわだ文庫」等団体への貸出に対応できる蔵書の整備が必要です。
- 普段から図書館を利用していない親子に向けての働きかけが必要です。

#### 《具体的な取組み》 [拡] 拡充するもの [新] 第3次計画から取り組むもの

- ◇ おはなし会やブックトーク、展示コーナーを充実します。
  - ・ 乳児と保護者を対象とする「あかちゃんと絵本のひろば」\*1を実施します。
  - ・ 1歳から3歳児を対象とする「絵本とよちよち1・2・3」\*2を実施します。
  - ・ 市内幼稚園・こども園・保育所（園）児を対象とする「本との素敵な出会い」\*3事業を実施します。
  - ・ 幼児・小学生・保護者を対象に「こどものつどい」\*4を実施します。
  - ・ 小中学生を対象とする「ブックトーク」\*5を実施します。
  - ・ 児童閲覧室に特集本コーナーを設け、年数回テーマを決めて本を紹介します。

\*1 あかちゃんと絵本のひろば＝毎月第3金曜日に鯖江市図書館で行われる手遊びやわらべう

た、読みきかせを家族で楽しむ会。

\*2 絵本とよちよち1・2・3 毎月第2土曜日に鯖江市図書館で行われる手遊びやわらべうた、読みきかせを楽しむ会。

\*3 本との素敵な出会い 市内の幼稚園・こども園・保育所（園）が希望した日に文化の館を訪問し、読みきかせ会等を楽しむ行事。

\*4 こどものつどい 毎週土曜日（第2土曜日を除く）に鯖江市図書館で行われる読みきかせ、折り紙等を楽しむ会。

\*5 ブックトーク 特定の主題について何冊かの本を関連づけて紹介すること。

- ◇ 図書館職員や市民ボランティアの資質向上を図るための研修会を継続して開催します。
- ◇ 子ども向け図書資料を計画的に整備します。
  - ・ 市内小中学校および「かわだ文庫」等への団体貸出に対応できる蔵書を整備します。
- ◇ 読んだ本を記録する「読書手帳」の普及に努めます。〔拡〕
  - ・ 小中学生以下には無料で「読書手帳」を配布し、読みたい気持ちを高めます。
  - ・ 「本との素敵な出会い」事業で参加園児の読書への興味を喚起するため、「読書手帳」、おすすめ絵本リストを配布します。また、これらを家庭に持ち帰ることにより身近な大人への図書館や本に対する興味を喚起します。
- ◇ 「学校図書館支援センター」を活用します。
  - ・ 全小中学校を定期的に訪問し、教員と連携し、児童・生徒への読みきかせや読書相談を行います。
  - ・ 教員からの要請に応じ、学習内容に沿った資料の紹介・提示や図書整備等、学校図書館充実の支援を行います。
  - ・ 調べ学習の支援のため、授業に必要な参考図書を貸出できるように整備します。
- ◇ ジュニア司書養成講座を開催します。〔新〕
  - ・ 図書館で働く司書の仕事や図書館の活用方法、図書館探検、読み聞かせ体験等知識や技術を学ぶ講座を開催し、図書館に親しみを持つ児童を増やします。
- ◇ 「子ども読書の日（4/23）」、「こどもの読書週間（4/23～5/13）」にあわせて本の楽しさを親子で体験する企画を開催します。
- ◇ ホームページ・ブログ・さばとマップ（アプリ）・鯖図パス（アプリ）等を活用して図書館蔵書の予約・検索を容易にし、また更なる利用を呼びかけます。〔拡〕
- ◇ 障がいのある方には障がいの種類や程度に応じた活動を支援します。
  - ・ 「録音図書」の収集・貸出を行います。
  - ・ 「点字つき さわる絵本」\*1 等ユニバーサルデザイン絵本の収集・貸出を行



います。

- ・ 「布の絵本」\*2「さわる絵本」\*3の保有施設を紹介します。
- ・ 「拡大読書器」を設置し、視覚障がい児やディスレクシア\*4の児童の読書を支援します。
- ・ 「視覚障害者情報総合ネットワーク（サピエ）」に加入し、点字・音声データ資料の貸出を行います。

\*1 点字つき さわる絵本=点字でことばが書かれ、絵の部分にさわると形がわかる加工がされている絵本。

\*2 布の絵本=絵本と遊具の性質を兼ね備えた図書。厚地の布にアップリケを施し、マジックテープやボタンで着脱が可能になっている場合もある。

\*3 さわる絵本=手で触ってわかり、楽しめるようにした絵本。

\*4 ディスレクシア=学習障害のひとつで、知的な能力に異常がないにもかかわらず、文字を読むことに困難をかかえる者。

## （２）児童館や子育て支援センター、地区公民館における活動の推進

児童館、子育て支援センター、公民館では、地域の子育てを支援するとともに、子どもの心身の発達および豊かな情操をはぐくむ役割を担っています。

各施設では、読み聞かせをはじめとする、様々な読書イベントを開催するとともに、図書館と連携し、活動を支えるボランティアへの支援を行います。

### 《現状および課題》

- 児童館において、週一回程度読み聞かせを実施しています。
- 児童館の図書コーナーに適宜、書籍の補充を行い充実を図っています。
- 子育て支援センターを中心とし、幼稚園・こども園・保育所(園)に入園前の子どもを持つ保護者に対して、読書を通じた子と親の触れ合いの大切さについて啓発を進めています。
- 地区子育て支援ネットワーク委員会が生後6ヶ月の赤ちゃんがいる家庭を対象に、ハーフバースデイ事業を公民館等を会場に開催しており、赤ちゃんに絵本の紹介や贈呈をしています。
- 地区公民館や児童館には、図書室があっても読書活動にかかわる職員がいません。
- 地区公民館や児童館の活動の中で、体を動かして遊ぶ子どもたちに短時間でも読書をすることが習慣となるよう、地域ぐるみで取り組むことが求められます。

### 《具体的な取組み》

〔拡〕 拡充するもの      〔新〕 第3次計画から取り組むもの

- ◇ 本と出会い、読書の楽しさを知る機会をつくります。〔拡〕
  - ・ 児童厚生員や地域のボランティアによる読み聞かせ会を実施し、親子で読書に親しむ機会をつくります。
  - ・ 児童館や公民館で本市に伝わる民話等、身近なお話を紹介する会を開催します。
  - ・ 図書館との連携を図って、団体貸出を受けるなど、子どもたちの求める本を児童館等で手に取れる体制をつくります。
  - ・ 地区公民館図書室の本の充実や図書館との連携を図って、公民館でいろいろな世代の人が集い、本を手に取れる体制をつくります。
- ◇ 読書活動の啓発を行います。〔拡〕
  - ・ 地区公民館等の広報紙を活用して、本を紹介する内容を掲載するなど家庭での読書活動の啓発を行います。
- ◇ 子どもを取り巻く大人への支援を行います。
  - ・ 地域のボランティアや児童厚生員の読み聞かせ技術向上のため、研修会等の情報を提供します。
  - ・ 保護者向けに読書の重要性を啓発する講演会等を開催します。

### (3) 民間団体等における活動の推進

民間団体には、「さばえ図書館友の会」、「かわだ文庫」、「さばえっこ図書ボランティアネットワーク」、「PTA」があり、図書館と連携し、子どもや保護者に向けて、読書に関する情報を発信するなど、普及啓発を行っています。また、活動を支えるボランティアの募集や資質向上に向けた取組みを行います。

#### 《現状および課題》

- 「さばえ図書館友の会」は図書館が実施する「こどものつどい」にボランティアとして参加しています。
- 「かわだ文庫」は河和田地区を中心に幅広い読書推進活動を行っています。
  - ・ 「かわだ文庫」は保有する蔵書に加えて図書館からの団体貸出も利用し、地区公民館の一室で毎週土曜日に文庫活動を実施しています。
  - ・ 小学校や保育所（園）で、読み聞かせやブックトークを実施しています。
  - ・ 「子どもゆめ基金助成金」\*の活用による「子ども文庫」の充実を図りました。
    - \*子どもゆめ基金助成金 子どもの健全育成の推進を目的とした、子どもの読書活動の振興を図る活動等への国の助成金で、「さばえっこ図書ボランティアネットワーク」もこの助成金を得て、活動しています。
- 「さばえっこ図書ボランティアネットワーク」は学校や図書館と連携して子ども

もと本をつなぐ活動を行っています。

- ・ 小学校での「朝読」や学校図書館の充実のための活動を行っています。
  - ・ 講演会や研修会等を実施して、読み聞かせ技術（本の選び方、読み方）等の資質向上を図っています。
  - ・ 子どもの読書活動に携わる人たちや新たに活動をする人たちへの研修会等の情報を提供しています。
- 子育て支援ネットワーク委員会は各地区公民館を会場に、子どもと親を対象に絵本の読みきかせイベントを開催しています。
- ボランティア、市民団体等が「布の絵本」「さわる絵本」を作成して、障がいのある方の読書活動を支援しています。

《具体的な取組み》 [拡] 拡充するもの [新] 第3次計画から取り組むもの

- ◇ 現在活発に行われている「さばえ図書館友の会」「かわだ文庫」「さばえっこ図書ボランティアネットワーク」「子育て支援ネットワーク委員会」等、市民ボランティア団体がそれぞれ取り組んでいる活動を継続し、さらに充実させていきます。
- ◇ 青少年健全育成市民会議や各地区の青少年育成協議会に読書活動推進を働きかけていきます。[拡]
- ・ 家庭教育啓発誌「はぐくみ」に図書紹介コーナーを設けています。
- ◇ P T A活動の中に読書啓発事業を組み入れて、積極的に推進します。[新]
- ・ 各家庭で読み終わった本の寄贈等学校図書館の蔵書の充実に努めます。
  - ・ P T Aの広報誌等に先輩による本の紹介を掲載します。
  - ・ 保護者を対象とした読書活動を推進する講演会を開催します。

### 3 学校等における活動の推進

#### (1) 小中学校における活動の推進

学校では、子どもの読書経験に応じた読書活動ができることを目指しています。そのため、一斉読書の取組みや子ども同士が本を紹介する活動などを通じて、読書経験を共有し、様々な本と出会うことが大切です。

《現状および課題》

- 学校図書館法が改正（平成26年法律第93号）されました。専ら学校図書館の職務に従事する職員としての学校司書が法制化され、研修等の実施にかかる規定が盛り込まれました。
- 学習指導要領が改訂され（平成29年公示）、総則において学校図書館の利活用

や読書活動の充実にかかる規定が盛り込まれました。

- 子どもの読書活動推進計画により、学校図書館の整備や読み聞かせ、調べ学習のための参考図書の紹介等様々な活動が行われ、学校図書館の機能を充実しました。
- 12 学級以上の学校には、司書教諭が配置されています。
- 保護者や地域のボランティアが「朝読」等で読み聞かせを行っています。
- 学校と図書館との連携が進み、図書館職員が学校を定期的に訪問して、調べ学習の支援やブックトーク等を行っています。  
(図書館職員の訪問回数 R2 実績 小学校 12 校・中学校 3 校 計 216 回)
- 全小中学校で全校一斉読書活動が実施されています。  
(小学校 週 2、3 回 中学校 毎朝、その他読書週間等期間を設けて実施)
- 児童生徒の各発達段階において読書に親しむ態度を育成し、読書の習慣を確立することが必要とされています。
- 学校図書館の蔵書数がほとんどの学校で標準冊数に至ったことを踏まえ、今後は良書についての意識の啓発と廃棄本の共通理解を図ることが求められています。

《具体的な取組み》 [拡] 拡充するもの [新] 第3次計画から取り組むもの

- ◇ 読書の楽しさを味わう体験を読書習慣に結びつけるため、読書指導を充実します。[拡]
  - ・ 全校一斉読書タイムや読み聞かせ等の読書活動を充実させます。
  - ・ ビブリオバトル等子ども同士で本を紹介しあう取組みや、並行読書等自分の考えを広げる取組みを推進します。
  - ・ 家庭と連携して、ノーメディアデーで親子で本を読む体験を推進します。
  - ・ 図書館と連携して、図書資料を活用した授業を実施します。
  - ・ 図書館だより等で先生の“おすすめ本”や“子どもの頃に読んだ本”を紹介する機会をつくれます。
  - ・ 読み聞かせボランティアを募集するなど、地域の人々の協力を仰ぎ、読書の楽しさを伝えていきます。
  - ・ 図書館職員との協働によって児童生徒による図書委員会活動を活性化します。
  - ・ 読書活動を中心にした学校間の交流を図ります。
  - ・ 国語科研究部会と学校図書館研究部会、また司書教諭の連携によって推薦図書の選定と活用を行います。
  - ・ 「こども読書の日」「読書週間」を核とした読書活動啓発運動を推進します。
  - ・ 教員や図書館職員によるブックトークを実施します。

- ◇ 子どもが読みたい本をすぐに手に取れ、また静かに本の世界に浸れる充実した読書環境づくりに努めます。〔拡〕
  - ・ 学校図書館の施設整備や蔵書の充実を行います。
  - ・ テーマに沿った本の特集コーナーを設置し、図書の情報を提供します。
  - ・ 家庭で眠る図書の掘り起こし等によって、学級文庫を充実します。
- ◇ 保護者等大人の読書に対する意識の高揚と指導力の向上を図ります。
  - ・ 図書館と連携して、学校図書館の整備、読み聞かせやブックトーク、選書について知る機会を設けます。
  - ・ 読書活動への先進的な取組みに関する情報交換会や研究協議会を開催します。
  - ・ 読書に関する指導力や読み聞かせ、ブックトークなどの技術向上のための研修会等に積極的に参加します。
  - ・ 保護者の読書に対する意識向上のための講演会を開催します。
  - ・ ホームページ等で各学校の取組み等の情報を発信します。

## （２）幼稚園・こども園・保育所（園）における活動の推進

幼稚園、こども園、保育所（園）では、読み聞かせを通じて絵本や物語に親しむことにより、子どもの豊かな想像力や言葉の表現力が養われるように働きかけを行うことが大切です。子どもが発達段階に応じた絵本や物語に出会えるように、保育士等の絵本選びや読み聞かせの技術向上に努めるとともに、家庭での読み聞かせの大切さを保護者に伝えていきます。

### 《現状および課題》

- 乳幼児期から発達段階に応じた絵本の読み聞かせや紙芝居を実施しており、絵本の好きな子どもが増えてきています。
- 絵本コーナーの設置や展示を工夫し、いつでも絵本を手にとることができる環境づくりが進められ、子ども自らが絵本を選択するなど積極的な姿が見られます。
- 保護者や地域ボランティアによる読み聞かせを実施しています。保育者とは一味違った感覚で、子どもたちはほのぼのとした絵本の世界の広がりを喜んでいきます。
- 「絵本だより」を発行して、おすすめ絵本の紹介や読み聞かせの効果などを掲載して保護者の啓発をすすめています。
- 絵本を見ることが多くなり、本の傷み（消耗）も激しくなっています。本の取り扱い方をきちんと指導していくとともに、さらなる絵本の充実を図る必要があります。
- 保育者がより良い読書活動を推進するために技術向上のための研修が必要と

されています。

《具体的な取組み》                      [拡] 拡充するもの      [新] 第3次計画から取り組むもの

- ◇ 「絵本だより」の発行部数を増やしたり、「園だより」や「クラスだより」を利用して、お薦め絵本の紹介や読み聞かせの効果等を掲載して保護者への啓発の機会を作っていきます。[拡]
- ◇ 絵本や物語の楽しさと出会う多様な機会を提供し、読書への関心を促します。
  - ・ 保育者だけでなく、地域や保護者による読み聞かせボランティアを受け入れて、絵本の読み聞かせや紙芝居等を積極的に行います。
- ◇ 保護者等大人の読書意識高揚のための取組みを行います。
  - ・ 保護者向けの講演会や絵本だより発行等により、読み聞かせの重要性を啓発します。
  - ・ 保育者の読み聞かせや絵本への知識を深めるための研修会等への参加を積極的に促します。      (例) 県幼児教育支援センターによる絵本の選び方等を学ぶ研修会

## 第3部 関係機関と団体の連携・協力の推進

### 1 図書館、学校、民間団体等の連携等

子どもの読書習慣の形成のためには、地域ぐるみでの取組みが必要です。子どもたちが集う様々な場所を利用して、読書活動を推進するため、関係機関が情報交換を図るなど連携、協力を推進します。

#### 《現状および課題》

- 図書館、学校、民間団体等が連携・協力した取組みを推進しています。
- 図書館、学校、さばえっこ図書ボランティアネットワークの情報交換会や研修会を開催しています。
- 教科書に掲載されている作品や文献、関連資料等を図書館が整備を進め、団体貸出を行っています。
- 図書館職員が全小中学校を定期的に訪問し、学校図書館充実の支援を行っています。
- 「本との素敵な出会い」事業に市内の幼稚園・こども園・保育所（園）からの参加が広がっています。
- 中学2年生の職場体験学習として、毎年各校数名が図書館で働くことを学んでいます。
- 図書館が子どもの発達段階に応じた推薦図書リスト「おすすめあかちゃん絵本」等を作成して、幼稚園・こども園・保育所（園）等へ配布しています。
- 図書館、公民館、児童館、学校、幼稚園・こども園・保育所（園）、子育て支援センター、青少年健全育成鯖江市民会議、民間団体等の連携・協力が必要とされています。

#### 《具体的な取組み》

〔拡〕 拡充するもの      〔新〕 第3次計画から取り組むもの

- ◇ 保育所(園)等で保護者が集まる機会を利用して、子どもの読書に関する研修会を図書館、民間団体等と連携して開催します。
- ◇ 図書館の「学校図書館支援センター」を核として、学校図書館の支援を行います。
  - ・ 図書館職員が定期的に学校を訪問して、学校図書館の充実を支援します。  
(R2実績 小学校12校・中学校3校 計216回)
  - ・ 授業に必要な関連図書を教員の要望に応じて学校に貸出し、調べ学習の支援を行います。(R2実績 191回 6,411冊)

- ・ 学校、図書館、図書ボランティアが連携し、学校図書館の整備や読み聞かせ、調べ学習のための参考図書の紹介等様々な活動を行い、学校図書館の機能をさらに充実させていきます。
- ◇ 図書館、学校、民間団体等が連携・協力した取組みを推進します。〔拡〕
  - ・ 学校と図書館が連携して生徒の図書館職員体験事業を実施します。
- ◇ 図書館、学校、民間団体等の情報交流を促進します。〔新〕
  - ・ 学校のホームページに鯖江市図書館のホームページのリンクを貼り、情報アクセスを容易にします。
  - ・ 学校とPTAが連携し、学校図書館の蔵書充実に努め、先生や先輩たちがすすめる、学校生活に生きる本の紹介をします。
- ◇ 全幼稚園・こども園・保育所（園）児を文化の館に招待する「本との素敵な出会い」事業を更に充実させます。
- ◇ 子どもの発達段階に応じた推薦図書リスト「おすすめあかちゃん絵本」等を作成して、幼稚園・こども園・保育所（園）・公民館等へ継続して配布します。
- ◇ 図書館との連携を図って、団体貸出を受けるなど、子どもたちの求める本を児童館等で手に取れる体制をつくります。
- ◇ 地区公民館図書室の本の充実や図書館との連携を図って、公民館でいろいろな世代の人が集い、本を手に取れる体制をつくります。〔拡〕

## 2 推進体制の整備

読書計画の推進状況の把握や、関係者間の連携の具体的な方策について検討する組織として、市、図書館、学校、幼稚園等、民間団体、青少年健全育成鯖江市民会議他からなる「鯖江市子ども読書活動推進会議」を設置しました。今後も定期的に推進状況について協議していきます。



## 【5年後の達成目標】

本計画を実施することで、5年後の達成目標を設定します。

| 指標                    | 現状 (R3)  | 目標 (R8) | 備考  |
|-----------------------|----------|---------|-----|
| 平日に読書時間が全くない児童(小6)の割合 | 24.3%    | 15.0%   |     |
| 平日に読書時間が全くない生徒(中3)の割合 | 37.2%    | 30.0%   |     |
| ジュニア司書の認定者数           | 0名       | 40名     | 総数  |
| 読書手帳の利用促進(中学生以下)      | 748冊(見込) | 800冊    | 年冊数 |

## 巻末資料

### 全国学力・学習調査状況調査

### 文部科学省

| 全国学力・学習調査状況調査(小学校)   |         | (%) |      |      |      |      |      |
|--|---------|-----|------|------|------|------|------|
|  |         | H28 | H29  | H30  | R1   | R3   |      |
| 学校の授業以外に、普段<br>(月曜日から金曜日)、<br>1日当たりどれくらいの時間、<br>読書をしますか。<br>(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く) | 2時間以上   | 鯖江市 | 6.2  | 4.7  | 5.9  | 3.8  | 7.6  |
|  |         | 福井県 | 5.6  | 5.0  | 5.9  | 5.5  | 5.9  |
|  |         | 全国  | 6.8  | 6.9  | 7.8  | 7.0  | 7.4  |
|  | 1時間～2時間 | 鯖江市 | 9.8  | 7.6  | 12.8 | 10.3 | 9.1  |
|  |         | 福井県 | 9.1  | 8.5  | 10.8 | 10.8 | 9.3  |
|  |         | 全国  | 9.9  | 9.9  | 11.5 | 11.3 | 10.8 |
|  | 30分～1時間 | 鯖江市 | 23.0 | 20.4 | 22.7 | 16.7 | 21.3 |
|  |         | 福井県 | 20.6 | 21.6 | 24.0 | 22.5 | 19.8 |
|  |         | 全国  | 19.8 | 19.7 | 21.8 | 21.5 | 19.2 |
|  | 10分～30分 | 鯖江市 | 34.6 | 32.8 | 28.6 | 28.0 | 23.1 |
|  |         | 福井県 | 33.7 | 33.6 | 32.0 | 30.3 | 26.6 |
|  |         | 全国  | 27.0 | 26.8 | 25.1 | 25.8 | 23.8 |
|  | 10分未満   | 鯖江市 | 14.9 | 13.6 | 13.1 | 21.2 | 14.6 |
|  |         | 福井県 | 14.3 | 14.1 | 12.4 | 15.4 | 14.7 |
|  |         | 全国  | 15.9 | 16.1 | 14.9 | 15.6 | 14.7 |
|  | 全くしない   | 鯖江市 | 11.5 | 20.8 | 16.8 | 20.0 | 24.3 |
|  |         | 福井県 | 16.6 | 17.2 | 14.7 | 15.5 | 23.6 |
|  |         | 全国  | 20.6 | 20.5 | 18.7 | 18.7 | 24.0 |

| 全国学力・学習調査状況調査(中学校)   |         | (%) |      |      |      |      |      |
|--|---------|-----|------|------|------|------|------|
|  |         | H28 | H29  | H30  | R1   | R3   |      |
| 学校の授業以外に、普段<br>(月曜日から金曜日)、<br>1日当たりどれくらいの時間、<br>読書をしますか。<br>(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く) | 2時間以上   | 鯖江市 | 5.3  | 3.5  | 4.5  | 4.2  | 4.0  |
|  |         | 福井県 | 4.8  | 5.3  | 5.4  | 4.4  | 4.9  |
|  |         | 全国  | 5.5  | 5.7  | 6.1  | 4.8  | 5.5  |
|  | 1時間～2時間 | 鯖江市 | 6.0  | 6.9  | 5.8  | 7.4  | 6.9  |
|  |         | 福井県 | 7.6  | 8.3  | 8.1  | 7.6  | 7.8  |
|  |         | 全国  | 8.1  | 8.3  | 8.7  | 7.6  | 8.6  |
|  | 30分～1時間 | 鯖江市 | 14.5 | 14.2 | 14.6 | 13.0 | 14.5 |
|  |         | 福井県 | 17.0 | 17.4 | 17.7 | 15.5 | 16.0 |
|  |         | 全国  | 14.6 | 15.2 | 16.1 | 14.6 | 14.8 |
|  | 10分～30分 | 鯖江市 | 34.4 | 23.6 | 28.7 | 30.4 | 26.3 |
|  |         | 福井県 | 32.3 | 29.1 | 31.3 | 27.0 | 23.2 |
|  |         | 全国  | 21.5 | 22.2 | 22.6 | 23.4 | 21.2 |
|  | 10分未満   | 鯖江市 | 15.0 | 16.9 | 12.6 | 12.7 | 10.7 |
|  |         | 福井県 | 11.0 | 10.8 | 10.5 | 13.5 | 11.3 |
|  |         | 全国  | 13.1 | 12.8 | 13.5 | 14.8 | 12.4 |
|  | 全くしない   | 鯖江市 | 24.9 | 35.0 | 33.6 | 32.4 | 37.2 |
|  |         | 福井県 | 27.3 | 29.1 | 26.9 | 32.1 | 36.5 |
|  |         | 全国  | 37.2 | 35.6 | 32.9 | 34.8 | 37.4 |

## R2・3年度 鯖江市子ども読書活動推進会議委員名簿

(敬称略)

| 氏名     | 団体名                                   | 備考                       |
|--------|---------------------------------------|--------------------------|
| 竹内 佳揚子 | さばえっこ図書ボランティアネットワーク                   |                          |
| 大熊 彰子  | 鯖江市PTA連合会                             |                          |
| 井波 裕美  | 鯖江市青少年健全育成市民会議                        |                          |
| 青木 哲哉  | 鯖江市教育委員会 学校教育課 (指導主事)                 | R3. 4. 1～                |
| 吉村 治基  | 鯖江市教育委員会 学校教育課 (指導主事)                 | R2. 12. 22～<br>R3. 3. 31 |
| 竹澤 勇   | 鯖江市教育研究会学校図書館研究部会 (部長)<br>鯖江東小学校 (教頭) | 委員長                      |
| 川西 千鶴  | 鯖江市子育て支援課 水落児童館 (児童厚生員)               |                          |
| 和田 陽子  | 鯖江市保育・幼児教育課 中河保育所 (所長)                |                          |
| 齋藤 修一  | 鯖江市教育委員会 生涯学習・スポーツ課 (課長)              |                          |
| 中嶋 誠一  | 鯖江市教育委員会 鯖江市文化の館 館長<br>(兼)鯖江市図書館 館長   |                          |
| 西山 松記  | 鯖江市教育委員会 鯖江市文化の館 副館長                  | 事務局                      |
| 中川 朋世  | 鯖江市教育委員会 鯖江市文化の館 館長補佐                 | 事務局                      |
| 谷崎 香寿美 | 鯖江市教育委員会 鯖江市文化の館 会計年度任用職員             | 事務局                      |
| 孝久 愛子  | 鯖江市教育委員会 鯖江市文化の館 会計年度任用職員             | 事務局                      |

## 策定経過

●策定委員会の検討内容は以下のとおりです。

| 開催日                         | 会議等                                | 主な検討事項   |
|-----------------------------|------------------------------------|--|
| 令和2年12月24日                  | 令和2年度<br>第1回子ども読書活動推進<br>会議（策定委員会） | <ul style="list-style-type: none"> <li>・委嘱状交付</li> <li>・委員長、副委員長の選出</li> <li>・策定委員の兼任依頼</li> <li>・策定スケジュール説明</li> <li>・計画概要説明</li> </ul> |
| 令和3年3月18日                   | 第2回子ども読書活動推進<br>会議（策定委員会）          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・第3次計画策定に向けた各委員意見、話し合い</li> </ul>   |
| 令和3年11月25日                  | 令和3年度<br>第1回子ども読書活動推進<br>会議（策定委員会） | <ul style="list-style-type: none"> <li>・第3次計画案見直し点について</li> <li>・基本方針について</li> </ul>   |
| 令和4年2月14日                   | 定例教育委員会 概要説明                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画内容の説明</li> </ul>   |
| 令和4年2月28日<br>～<br>令和4年3月13日 | パブリックコメント                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化の館、市役所 市民相談課<br/>内総合窓口および教育委員会<br/>生涯学習・スポーツ課、各地区<br/>公民館に素案を設置</li> </ul>                     |
| 令和4年3月23日                   | 第2回子ども読書活動推進<br>会議（策定委員会）          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・パブリックコメント等の意見による修正</li> </ul>  |
| 令和4年3月29日                   | 定例教育委員会 協議                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・第3次鯖江市子ども読書活動推進計画最終案報告</li> </ul>  |